品川教育の実践

品川英語力向上推進プラン

品川区では、平成18年度より１年生から６年生を対象に「英語科」を実施するとともに、独自のカリキュラムに基づいた９年間の系統的な英語教育を展開しています。

１・２年生

学級担任とALTによる授業（年間35時間）

学級担任がALT（外国語指導助手）と協力して授業を行っています。児童はALT の話すネイティブの英語を聞くことで、英語の音声に慣れ親んでいきます。

３～６年生

学級担任とJTE による授業

（３・４年生：年間35時間）
（５・６年生：年間70時間）

学級担任とJTE(英語専科指導員)がティームティーチングで授業を行っています。児童は文部科学省作成教材や教科書を使用して学ぶとともに、系統的なリタラシー学習や物語を題材にした学習に取り組んでいます。

ジュニア・イングリッシュキャンプ（４年生）

４年生までの「英語に親しむ」学習のまとめと５年生以降の「英語を使う」学習への意識付けを目指して、ジュニア・イングリッシュキャンプを行っています。

各学校は、会場として自校または「TOKYO GLOBAL GATEWAY BLUE OCEAN」を選ぶことができます。どちらの会場においても、すべて英語による体験活動を行います。

7～9年生

教科担任とALTによる授業

全ての学校で、教科担任がオールイングリッシュを基本とする少人数指導を実施しています。また、年間10時間、ALT（外国語指導助手）による授業を行うことで、ネイティブスピーカーとのコミュニケーションを図ります。

品川オンラインレッスン

インターネットを使って、海外の講師からマンツーマンの指導を受けます。授業で身に付けた英語を活用する学習です。

（８年生：２５分×年間８回実施
９年生：２５分×年間４回実施）

スコア型４技能検定の実施

９年間の英語学習の成果を総合的に判断するため、９年生で４技能（聞く・読む・話す・書く）の測定を実施します。なお、「話す」については、採点の誤差が出ないよう、タブレット端末を使って行います。

希望生徒を対象とした取組

品川区グローバル人材育成塾

７年生以上の希望者を対象に、放課後、ネイティブスピーカーによる少人数の英会話レッスンを行っています。コミュニケーション重視の授業です。
（9月に開講し、翌年7月まで年間25回実施）

イングリッシュキャンプ

品川区グローバル人材育成塾で学んだ英語力を生かし、福島県のブリティッシュヒルズで英語漬けの２泊３日を過ごします。このキャンプでは、テーブルマナーや建築様式など英国の文化にも触れることができます。

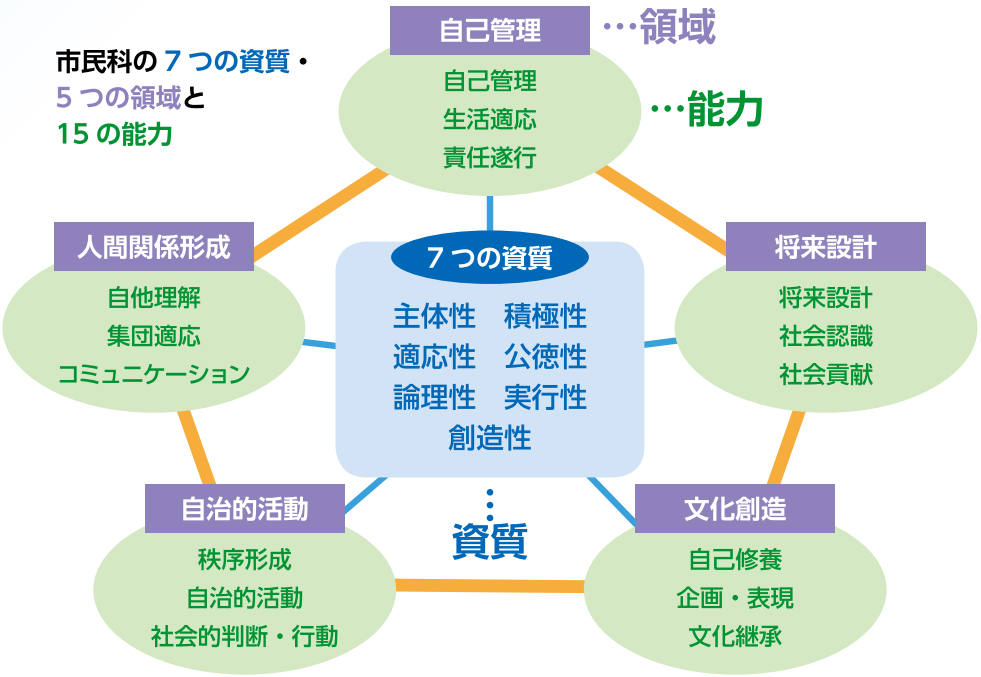
品川教育の実践
市民科

市民科は、特別の教科 道徳、特別活動、総合的な学習の時間を統合・再構築した品川区の独自教科です。

平成18年度より、義務教育９年間を通した系統的な指導で、市民（社会の形成者）としての資質と能力を育てています。

また、令和２年度からは、各中学校区で目指す児童・生徒の育成をねらいとした「一貫プラン」を３年生から９年生で実施しています。

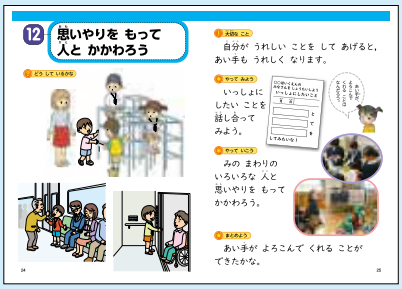
【市民科における資質と能力の考え方】
市民科では、市民として必要な汎用的な「能力」を身に付け、
潜在的な可能性としての「資質」を高めます。



市民科学習の時間には、区で作成した市民科の教科書を使用して学習を進めます。

単元の中での学習のステップを示し、上記で示した領域ごとの資質と能力を段階を追って身に付けていきます。

（平成 30 年度からは「特別の教科 道徳」の教科書も併せて活用しています。）



市民科の教科書
1・2年生用　3・4年生用　5～7年生用　8・9年生用

市民科学習は、５つのステップに沿って進めます。

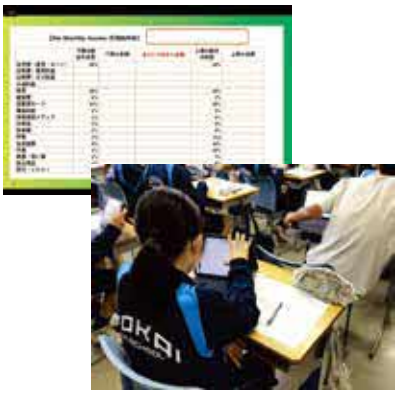
ステップ１	把 握	**課題発見・把握** 課題に関わる意識調査や話し合う活動を通して、自己の生活と行動を振り返り、解決すべき問題点や社会的背景を把握する。
ステップ２	認 識	**知識／価値／心情** 交流･協議しながら、多面的･多角的に各自の判断基準を捉え直すとともに、心情を深め、解決するための行為・行動の意義や価値について認識する。
ステップ３	習 得	**スキルトレーニング／体験的活動** 体験的な学習を通して、認識した価値を実践につなげる態度を養うとともに、課題解決に向けた具体的な対処方法、技能を習得する。
ステップ４	実 践	**日常実践／活用** ステップ３までに学習した正しい知識や習得した技能を、学校・家庭・地域で実践・活用する。授業時数には含まない。
ステップ５	深 化	**評価／深化** ステップ4での実践を振り返り、単元を通した自己の内面や行為・行動の変容について評価するとともに、社会的存在としての生き方について考えを深める。

■ この５つのステップを通して、児童・生徒は自ら課題を捉え、解決する力を身に付けるとともに、変化の激しい社会にも対応できる資質と能力を育んでいきます。

市民科学習の特色ある体験活動

茶道
（３年生・４年生）

スチューデント・シティ
（５年生）



ファイナンス・パーク
（８年生）

注）７つの資質と 15 の能力、５つのステップは、「品川区立学校教育要領」に基づきます。
注）令和５年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、スチューデント・シティは第５・６学年で実施しています。